

第70回定期大会
特集号

建設長崎

August
No.602

2015年 8 月15日
1 部20円 組合員の購読料は組合費に含みます
印刷●株昭和堂 TEL 095-821-1234

発行●長崎県建設産業労働組合 〒852-8021 長崎市城山町17番58号 TEL 095-862-7121 FAX 095-862-5281 http://www.kensetunagasaki.org/ 発行責任者●北村政和 編集人●井関一幸



全建総連書記次長
田口 正俊 氏



連合長崎会長
森 光一 氏



民主党長崎県連代表代行
宮島 大典 氏



社民党長崎県連代表
吉村 庄二 氏

70年の歴史を糧に
揺るがぬ団結と運動で



仕事確保・労働条件改善・組織拡大を図ろう！

建設長崎第七〇回定期大会が、七月十九日に長崎新聞文化ホールで開催されました。大会には、県下各支部から選出された代議員をはじめ二三百名が出席。

大会は午前十時から丸田副委員長の開会あいさつの後、一年間に亡くなられた組合員に対する黙とうがありました。高谷資格審査委員長の報告を受けて大会の成立が宣言されました。

大会議長には、浦上東支部の金子嘉和代議員と佐世保東支部の大庭真八代議員を選出。

はじめに執行部を代表して北村委員長が、昨年末の衆議院選挙、本年四月の統一地方選挙のお礼を述べた後「国は公共工事設計労務単価を引き上げ、社会保険への加入をすすめている。私たちは賃金引上げのチャンスと捉え、法定福利費の別枠確保と標準見積書の活用を進めよう」とあいさつ。また仕事対策として全建総連リフォーム協会設立や県・市町のリフォーム助成制度の活用をはかることをめざす他、建設国保予算ハガキ行動や組織拡大行動に取り組み決意を述べ、来年四月の組合結成四〇周年を増勢で迎えましよう

と大会の成功を託しました。来賓として連合長崎の森会長は「建設長崎とは万灯流しの平和行動をはじめとして様々な運動に引き続き行動を供にしていこう」と挨拶。九州各県連の代表や推薦議員の皆さんからも挨拶を受けました。

組織拡大表彰では、年間目標を達成しさらに純増をした佐世保東支部・東長崎支部・大村支部・佐世保中央支部・諫早支部・島原支部の六支部と、拡大目標を達成した中央支部・浦上西支部・西彼支部の三支部が表彰を受けました。

また、青年技能競技大会で受賞された選手の紹介がありました。

全建総連から田口書記次長が出席され社会保険をめぐる情勢などの報告をまじえて激励の挨拶をいただきました。

議事では、平成二十六年活動経過報告や会計決算報告、平成二十七年運動方針案、会計予算案などを承認。

役員改選では、田中選挙管理委員長が平成二十七年の役員の名を読み上げ、新執行部が全員の手で承認決定されました。

今年丸田副委員長と主婦会の渡邊前副会長が退任。新たに寺田副委員長、田上副委員長、石田書記長、西平書記次長、平戸支部の原田執行委員、主婦会の山形副会長、池田特別執行委員が新任となりました。

新執行部を代表して北村委員長が「魅力ある建設長



崎を構築するため新執行部と組合員が一丸となり仲間を増やし、来春四月の組合結成七〇周年を増勢で迎えましよう」と決意を述べました。

大会議長が「七〇年の歴史を糧に、ゆるがぬ団結と運動で仕事・賃金・労働条件改善・組織拡大を図ろう」と十二項目のスローガンを読み上げ全員の手で採択。本大会で決定した運動方針を全力で推進すると、大会宣言を村上青年部長が力強く宣言しました。

最後に里副委員長の開会あいさつ、北村委員長の音頭で団結がんばろうを三唱して定期大会を終了しました。

大会出席者数

代議員	一一六名
執行部	五一一名
書記局	四一名
来賓	二三名
合計	二二二名

来賓紹介
(敬称略)

全建総連 書記次長	田口 正俊
全福岡県建設労働組合 執行委員長	原口 俊一
大分県建設合同労働組合 執行委員長	船元 健市
佐賀県建設労働組合連合会 執行委員長	乙成 治義
連合長崎 会長	森 光一
長崎県平和運動センター 議長	上川 剛史
長崎地区労働組合会議 議長	平野 忠司
九州労働金庫長崎県本部 県本部長	森田 孝徳
全労済長崎県本部 本部長	原田 敏春
長崎県教職員組合 中央執行委員長	堤 典子
長建木材供給協 取締役部長	水蘆 孝巳
社会民主党長崎県連 代表	吉村 庄二
長崎県議会議員	宮島 大典
長崎県議会議員	坂本 浩
長崎県議会議員	池田 章子
諫早市議会議員	田添 政継
大村市議会議員	村上 信行
佐世保市議会議員	古家 勉
島原市議会議員	草野 勝義
長与町議会議員	安部 都
高木義明衆議院議員 秘書	山崎 龍二
建設長崎 元執行委員長	前田 富雄
建設長崎 前執行委員長	相川 哲男

建設長崎第70回定期大会スローガン(案)

- (1) 組合結成70周年記念式典迄に350名を加入させよう！
- (2) 日常のふれあい行事の実践で、内部強化を図ろう！
- (3) 青年部・主婦会の育成を図り、家族ぐるみの運動に発展させよう！
- (4) 県下全域に住宅リフォーム助成制度の創設と拡充を図ろう！
- (5) 建設技能者の実質賃金の引き上げと、労働条件の改善を図ろう！
- (6) 魅力ある建設産業を目指し、若年技能者が育つ環境を築こう！
- (7) 長建国保の国庫補助を現行水準確保で生命と健康を守ろう！
- (8) 助けあい共済の健全運営で、福祉共済の充実を図ろう！
- (9) 建設現場から労働災害を撲滅し、未適用現場をなくそう！
- (10) 大衆増税に反対し、納税者の権利を確立しよう！
- (11) 憲法9条を活かし、平和と民主主義を守ろう！
- (12) 機関紙「建設長崎」を、みんなが読む新聞にしよう！

大会諸役員

●大会議長



金子嘉和（浦上東） 大庭真八（佐世保東）

●大会運営委員長兼
資格審査委員長



高谷義信

●選挙管理委員長



田中秀則

●大会書記



江頭孝一（東長崎支部担当） 古井宏樹（佐世保東支部担当）

日本は今、平和国家であり続けられるかの分岐点

県下各地より建設長崎第七十回定期大会にご出席いただきました代議員の皆さん、本日は大変ありがとうございます。

また、公私共にご多忙の中ご臨席を賜りましたご来賓の皆様、本日は大変ありがとうございます。お蔭様で節目の第七十回定期大会が盛会に開催できますこと、心より感謝申し上げます。

組合は昭和二十一年、三十五名で組合結成準備会をおこし、四月には五十名程度で、建設長崎の前進である「長崎日雇労働組合」を結成し、「長崎県日雇労働組合」から「長崎地区土建産業労働組合」を経て、昭和四十二年に現在の「長崎県建設産業労働組合」に名称を変更しました。

呼称を「長建労」から「長崎建労」平成十二年から現在の「建設長崎」に。この間、苦節を経て今日第七十回定期大会を開催することができています。これもひとえに今はなき先駆者、多くの先輩の皆様のご労苦によるものです。



北村 政和 氏

組合結成70周年を増勢で迎えよう

執行委員長あいさつ

さて、昨年はアベノミクスによる大規模な景気対策、日銀の異例な金融緩和や、GDPマイナス、四月からの消費税8%引き上げによる新設住宅着工戸数の五年振りの減少、ゼネコン等の大幅な増収増益、国民や中小企業にはその実感は感じられませんでした。また、自然災害の多発、エボラ出血熱、長崎国体・大会の開催等、慌ただしい一年でした。

年末には電撃的な「今のうち解散」で戦後最低の投票率の結果、自公の安定多数の議席獲得、本年四月の統一地方選挙も、県議会の議席を自民党が独占、推薦議員は四勝四敗ながら、県都長崎市で失っていた社民党の議席を勝ち取ることができましたし、市議選・町議選では七人、全員の当選を果たすことができました。組合員ご家族の皆様、力強いご支援に御礼申し上げます。

しかし、安全保障関連法案に、首相出身の山口県と被爆地である長崎県の二県議会が賛同の意見書を提出しました。

ご承知のように本年七月十六日の衆議院本会議で安全保障関連法案は世論を無視して、自公で強行採決・可決し、参議院に送られました。正に立憲主義と世論無視の暴挙です。主権は国民にあり、私たちは平和憲法を守る取り組みを強化していかなければなりません。

さて、今日の地方の建設技能労働者は十年間で三割も減少し、建設技能者の大量離職を迎える今後十年間が建設産業の最大

のピンチと言われています。

こうした情勢の中、国土交通省は労働者不足の原因を「低賃金」にあることを認め、公共工事設計労務単価を三年連続引き上げ、延べ二八・五%引き上げました。

これと併せて、元請けと一次下請け企業を社会保険加入業者に限定し、日建連、建設業界団体も、労働団体も一体となり、劣悪な単価・賃金を引き上げるチャンスと捉え、強まる社会保険未加入指導への対応として、社会保険、建退共と、仕事確保ができる体制が整えられつつあります。

国、県、業界団体が設計労務単価引き上げに呼応し、賃金引き上げと法定福利費確保を目指している今が、私たち中小企業や町場の現場で働く技能労働者の賃金引き上げのチャンスと捉え、「法定福利費の別枠支給確保と、標準見積書の活用」を進めていかなければなりません。

また、担い手三法が四月一日より全面施行され、「運用指針」に基づいた改善が叫ばれ、大手リフォーム事業者に対抗するため、全建総連は本年四月（一社）全建総連リフォーム協会を設立し、地元に着目した中小の建設業者の仕事確保を図っていきます。

更に、住宅リフォーム助成制度は県八市一町で



実施。国において省エネ住宅エコポイント制度が実施されたことにより、県の予算額は「バリアフリー安全型リフォーム」のみとなり、三億から六千五百万円に減額されました。

次に、組合員・家族の命と健康を守る建設国保の平成二十七年の国保組合に対する予算獲得は、皆さんの三三・二六五通のはがき要請行動で、水準を維持できました。引き続き、来年度の概算要求に向けたはがき要請行動も（一六、四九二通）集約、投函されました。改めて積極的な取り組みに感謝申し上げます。

また、今年十月に、国民一人一人に交付されるマイナンバー制度により来年一月からは、長建国保の資格や給付の届け出の際には、個人番号が必要になる見込みになっていますので、正式に定まった段階で、機関紙等を通じて周知徹底を図っていきます。

次に、組織拡大ですが、高齢化廃業、若年者が入職してこない厳しい状況の中、年間拡大を達成した支部は一五支部中、九支部のうち純増した支部が六支部ありました。この一年間は一三名の減少に止めることができました。これも皆さんのお力添えと心より感謝申し上げます。

最後に、来年四月十六日に挙行の組合結成七十周年・長建国保設立四十五周年記念式典までには何としても六、三〇〇名以上の組織で迎えたいと存じますので、改めて新しい仲間の紹介と脱退防止の取り組みを強めていただきますようご協力をお願いします。明るい建設産業の未来を展望した諸活動の内容と充実を図り、積極的に活力ある組合作りに全力で取り組んで参りたいと存じます。以上雑駁ですが、執行部を代表しての挨拶と致します。

祝電・メッセージ（順不同・敬称略）

全建総連北海道建設労働組合連合会	工藤政志郎	島根県建設組合連合会	津森 強
岩手県建設労働組合連合会	齋藤 徳重	広島県建設労働組合	奥川 正司
秋田建築労働組合	佐々木澄夫	建設山口	吉村 修
山形県建設労働組合連合会	三浦 一男	徳島県建設労働組合	西岡 孝義
茨城県建築連合会	中野 進	フレッセ	尾方 巧
群馬県建築業組合連合会	森田 良雄	香川県建設労働組合	中西 孝司
建設埼玉	吉田 三男	愛媛県建設労働組合	高岡 聖泰
埼玉土建一般労働組合	齊藤 顕	福岡県建設労働組合	杉本 義忠
全建総連千葉県連合会	鈴木 友則	福岡県建設労働組合	下川 一雄
千葉土建一般労働組合	鈴木 徳男	熊本県建設労働組合	木村 正
全建総連東京都連合会	伊東 昇	宮崎県建設産業労働組合	西友三郎
山梨県建設組合連合会	深澤 俊雄	長崎県労働者福祉協議会	森 光一
新潟県建設ユニオン	浅野 文英	長崎県議会議員	山田 博司
長野県建設労働組合連合会	林 衛	長崎市長	田上 富久
全建総連岐阜建設労働組合県本部	松浦 鐘利	諫早市長	宮本 明雄
全建総連静岡県建設労働組合	志賀 政和	大村市長	松本 崇
愛知県建築組合連合会	久野 弘	島原市長	古川隆三郎
全愛知建設労働組合	横山 貢	雲仙市長	金澤秀三郎
滋賀県建築組合	西野 哲夫	西海市長	田中 隆一
大阪建設労働組合	関谷 英雄	佐世保市長	朝長 則男
兵庫県建設労働組合連合会	貴田 博明	松浦市長	友広 郁洋
奈良県建築労働組合	中 巖	平戸市長	黒田 成彦
奈良県建設業振興会	栗山 司	時津町長	吉田 義徳
和歌山建設労働組合	坂本 和美	長与町長	吉田 慎一
鳥取県建築連合会	池田 勝美		

大会宣言

村上青年部長



私たちは本日、建設長崎第70回定期大会を開催し、新年度の運動方針として、組織強化と拡大、仕事と生活を守り、社会保障の拡充を中心とした取り組みを決定した。

国土交通省は、建設業界への若年入職者の減少が危機的状況だとして、公共工事における設計労務単価の3年連続引き上げや社会保険への加入を進めている。国や業界が指導している標準見積書で法定福利費相当分を含む適正な単価と賃金を確保しなければ将来の建設業を担う技能労働者は育たない。

安倍政権は、大型の経済政策で景気回復を進めているが、大企業の大幅な収益向上のみが目立ち、中小の現場で働く人の仕事と生活は依然厳しいままである。

私たちが要望してきた県住宅性能向上リフォーム支援事業は、国の省エネ住宅ポイントが復活したことから予算は6500万円に減少した。しかし各市町が独自に実施している「住宅リフォーム助成制度」は継続され、私たちにとっての仕事確保につながり、大きな経済波及効果をもたらしている。引き続き県下各自治体に創設・拡充することを要請し、地域に根ざした地元工務店の受注機会と適正価格の回復によって若手技能後継者が育つ賃金・労働条件の環境づくりをめざしていかなばならない。

また、私たちの生命と健康を守る建設国保は、建設労働者にとって最も適した健康保険であり、組合の歴史は国保の育成強化を求める運動と連動して推進してきた。私たちは建設国保の補助金獲得と医療保険制度の一元化に反対し、全国の仲間とともに建設国保を守る運動に全力で取り組んでいく。

来年4月の組合結成70周年までに350名の仲間を拡大し、ふれあい行動で組織を増勢に転じて70周年を笑顔で迎えよう。更には、私たちが望む政策制度の要求実現を図るために、来夏の参議院選挙については推薦候補の必勝をめざして闘い抜こう。

建設長崎は、「70年の歴史を糧に、揺るがぬ団結と運動で、仕事・賃金・労働条件改善、組織強化を図る」ことをメインスローガンとして、本大会で決定した運動方針に則って全力で推進することを宣言する。

平成27年 7 月19日

長崎県建設産業労働組合第70回定期大会



丸田 勉さん
(佐世保東支部)
前副委員長

退任お疲れ様でした

平成27年度 新本部 役員紹介



副委員長

田上 一郎



副委員長
(平戸)

寺田 孝弘



書記次長

西平 博之



書記長

石田 哲雄



執行委員待遇
(浦上西)

山形マス子



執行委員
(平戸)

原田 仁志

拡大功労支部表彰

年間拡大目標を達成し、 純増した支部表彰



▲島原支部
(山田副支部長)

▲佐世保東支部
(茅原支部長)

▲東長崎支部
(里支部長)

▲大村支部
(伊藤支部長)

▲佐世保中央支部
(塚本支部長)

▲諫早支部
(樋口支部長)

年間拡大目標を 達成した 3 支部



西彼支部
(植田支部長)

中央支部
(内野支部長)

浦上西支部
(村岡支部長)

平成27年度本部役員名簿

◎新任

		役職名		氏名		出身支部		職種		新再任別	
本部理事	丸田 勉	執行委員長	北村 政和	西彼	専従	再任					
◎特別執行委員	前田 三男	副執行委員長	船津 栄市	市南	専従	再任					
◎特別執行委員	池田 修司	副執行委員長	田上 一郎	浦上	専従	再任					
◎特別執行委員	大賀 武司	副執行委員長	里中 義信	東長	専従	再任					
◎執行委員待遇	澤山 敬子	副執行委員長	高谷 二朗	諫早	専従	再任					
◎執行委員待遇	山形 マス子	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	馬場 ヒロ子	副執行委員長	里中 義信	東長	専従	再任					
◎執行委員待遇	山下 洋二	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	村上 昌也	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	川元 俊彦	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	木下 忠明	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	平出 壽夫	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	原田 仁志	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	岡田 眞	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	近藤 力也	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	須藤 輝久	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	福田 栄治	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	小林 健治	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	長島 則行	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	茅原 喜志男	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	宮野 喜吉	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	塚本 芳美	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	山田 哲夫	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	木之田 隆	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	中尾 政男	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	伊藤 一廣	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	田崎 義光	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	樋口 義雄	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	井手 勝次	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	植田 耕平	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	野口 順一	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	佐藤 昭彦	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	村岡 広明	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	尾上 正範	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	里中 澄宏	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	小宮 清治	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	山本 秀夫	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	平山 正則	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	北村 五男	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	本多 常秋	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	内野 幸雄	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	若杉 孝雄	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	佐藤 圭介	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎執行委員待遇	西平 博之	副執行委員長	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎書記	石田 哲雄	書記	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎書記	寺田 孝弘	書記	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎書記	田中 秀則	書記	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎書記	里中 義信	書記	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎書記	高谷 二朗	書記	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎書記	田上 一郎	書記	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎書記	船津 栄市	書記	田中 秀則	浦上	専従	再任					
◎書記	北村 政和	書記	田中 秀則	浦上	専従	再任					

第70回

定期大会に参加して

運動の大切さを痛感

中央支部

太田 俊一

久しぶりに定期大会に出席しました。組合代議員皆様の熱心な討議にふれ、組合運動の大切さを改めて痛感しました。

私自身、分会役員としてこれからも積極的に組合運動に参加していきたいと思っています。

組合を盛り上げる一員に

東長崎支部

吉田 智弘

定期大会への参加は今回で三回目となりましたが、組合費がどのように運用されているのか、各支部どのような活動をしているのか、など参考にし、組織拡大、支部活動など、建設長崎及び東長崎支部を盛り上げる一員になればと思います。

懐かしい仲間にも会えた

西彼支部

蘭田 稔

大会に初めて参加させて頂きました。組合活動や予算等丁寧な説明に感心しました。本部役員の皆様、大変ご苦勞様です。多くの仲間の中に懐かしい顔が見られて大変嬉しい大会でした。還暦過ぎたけどまだまだ頑張るぞー！

組織拡大に向けて

大浦支部

土屋 俊

質疑応答で意外と質問が出てびっくり。長建に仲間を誘うためにも還元の話とかももう少し突き詰められたら。今長建に居る仲間との交流も大切だとは思うけど、やっぱり組織拡大の為、加入した時のメリットを明確にしたらと考えさせられた。

組織の強化・拡大・団結の大事さを痛感

佐世保北支部

倉富 保信

皆様方のご苦勞とご協力があった事と思います。何回も定期大会に参加させて頂いておりますが、組合の組織強化と拡大、組合の団結が大事だと今回も痛感しております。来年四月の組合結成七十周年大会には、一人でも多くの仲間が増えるよう、拡大運動に努力したいと思っています。

分会での活動に活かす

佐世保東支部

迎 農志雄

初めて大会に参加し、組合の活動や運動方針が少しでもわかったようです。この経験を活かし、分会でも活動を進めていきたいと思っています。

取り組みに参加し、貢献

浦上西支部

川瀬 彰

どの支部も各々努力していることや、予算等お金がどこどのように使用されているのか知ることが出来ました。資料も四冊も貰ったので読み返し、組合員として貢献できるよう、これからの取り組みに参加していこうと思います。

取り組みに協力したい

大村支部

一瀬 純男

の皆さんからの活発な質疑などを目の当たりにし、改めて組合の運動について考える良い機会となりました。建設業界を取り巻く環境は依然厳しい中、仕事確保運動などに期待するとともに、組織拡大など、私にも参加出来る取り組みに協力していきたいと思っています。

学ぶことが多く勉強になった

浦上東支部

田島 浩文

定期大会に初めて参加しました。まだまだ学ぶことが沢山あり大変勉強になりました。これからの組合活動に役立てたいと思います。

組合のためにやっていく

平戸支部

松本 篤志

いるのを見て大変驚きでしたが、建設長崎の活動内容や予算など、様々なことを知ることが出来ました。また組織拡大の為に様々な活動を行っていることを感じました。これからは組合員の一人として、建設長崎のためになるようなことをやっていきたいと思っています。

思いを新たに活動

佐世保中央支部

末吉 重一

き、改めて活動内容を考える良い機会になりました。若い方や、一度も参加されていない方は、活動内容を知ることが出来るので、参加されてはどうかと思います。思いを新たに組合活動に取り組みたいと思います。

皆さんの熱意を感じた

市南支部

篠原 孝弘

各支部から選出された代議員の皆さんから、今後の組合方針や予算についての様々な質問や意見が出され、その真剣さにとても驚きました。

私は定期大会に初めて参加しました。

充実した大会だった

諫早支部

辻 啓人

定期大会に初めて参加しましたが、様々な意見がたくさん出ていて、とても充実した大会になったと思います。

積極的に活動していく

島原支部

小嶺 栄助

らっしゃるようで、組合活動に対する熱意を感じることができました。

組織拡大 表彰を目指す

北松支部

萩原 正清

今回の定期大会は昨年に比べ質疑も多く、充実した内容になったかと思えます。各支部の代議員の皆さんも大会に向けて勉強している

皆様のお役に立ちたい

書記局

西田 光孝

今回初めて定期大会に参加させて頂きました。建設業の現状、課題を知ると共に、組合の役割を考える機会となりました。組合員の皆様のお役に立てる様、努力していきたいと思っています。

地域に根ざした、城栄会夏祭り協賛 ～包丁研ぎ、まな板削りに汗だく～



浦上西支部では、八月二日(日)に十八銀行城山支店駐車場にて、城栄商店街夏祭りに協賛し、住宅デ―を開催しました。

浦上西支部では、八月二日(日)に十八銀行城山支店駐車場にて、城栄商店街夏祭りに協賛し、住宅デ―を開催しました。

浦上西支部では、八月二日(日)に十八銀行城山支店駐車場にて、城栄商店街夏祭りに協賛し、住宅デ―を開催しました。

浦上西支部住宅デ―参加者 (敬称略・順不同)	村岡 広明	佐藤 昭彦
平出 壽夫	井上 義満	
山下 広次	山崎 三男	
山口 好行	河上 茂	
道端 敏章	松崎 拓海	
前川 友一	濱口 信夫	
宮崎 二郎	山下 健二	
岩田 輝雄	松浦 学	
小峰 季夫	古川 勝	
山形 マス子	道端 ナミ子	
栗原 由里子	松川 波留子	
有川 ヤツ子	松崎 サエ子	
北村 委員長	田上 副委員長	
田中 副委員長	石田 書記長	

平成27年度・組合員家族慰安

建設長崎大運動会 開催のお知らせ

主催／長崎県建設産業労働組合
共催／長崎県建設事業国民健康保険組合、(社)長崎県中小建設業協会

秋空のもと各種競技で汗を流し、支部の仲間とお弁当を囲んで楽しく過ごしませんか？

とき

平成27年10月18日(日)
午前10時開会

ところ

琴海中部運動公園
※雨天の場合は中止



住宅デ―

浦上西支部
猛暑の中奉仕活動

7・23

～魅力ある建設産業の構築に 総力を決集～



(一社) 長崎県中小建設業協会 第3回定期総会

協会は、平成二十七年七月二十三日(木)、長崎県農協会館において一般社団法人に移行して三回目の「定期総会」を開催。

冒頭に七・二三長崎大水害の犠牲者に対し出席者全員で黙とうを捧げたあと、高谷副会長の開会のあいさつで始まり、主催者を代表して、相川会長は、建設業界を取り巻く現状を報告したうえで「建産連との連携を深め、人材確保対策の取り組みや、県に対する要請行動を積極的に取り組んでいく。また将来にわたり技術技能の継承や若年技能後継者の育成、魅力ある建設産業の構築に総力を結集して飛躍発展を目指す」とあいさつ。

続いて、来賓あいさつとして、長崎県土木部の野口浩次長及び長崎県建設産業団体連合会の谷村隆三会長に、祝辞を頂きました。

議事では、平成二十六年度の事業報告、歳入歳出決算報告。また、平成二十七年年度の事業計画(案)、歳入歳出予算(案)などが提案され、全会一致で承認されました。最後に平出副会長の閉会のあいさつで定期総会を終了しました。

足場組立て等作業主任講習会開催のお知らせ

- | | | | |
|--------|---|-------|--|
| ①実施予定日 | 平成27年12月15～16日予定
(2日間)
午前8時30分受付
午前9時～午後5時 | ③講習料 | 建設長崎組合員 6,000円
組合員以外 8,000円
(テキスト代込み) |
| ②実施会場 | 建設長崎 (県北総合会館佐世保中央支部)
佐世保市大黒町534-18
TEL 0956-32-3200 | ④受付方法 | 支部において随時受付。
写真2枚 サイズ2.5cm×3.0cm
学院発行の主任者手帳を所持している場合は提出のこと。 |
- ※受講者が20名未満の場合は開催を延期する場合があります。

大 好 評

(事務所周りに・仕事場に最適！)

仕事確保用看板を設置して自社をPR！

大きいサイズA1(ヨコ841m/m×タテ594m/m)

Aタイプ



Bタイプ



社名・電話番号が入ります。

A1サイズ(841×594) 9,000円税込
B2サイズ(728×515) 7,000円税込

大型機械など倉庫に眠っていませんか？

鉄基礎型枠、ピケ足場、軽トラ、2tダンプ、大工道具 etc
買い取り・販売・委託販売 ※売らなくても質預り大歓迎!!

当店のブログで商品紹介をご覧ください。
<http://seikatusupport.blog104.fc2.com/>

※倉庫の片付け処分、買い取り
好評を得ております!!

遠方の方は特に、まず、お電話下さい!!

★普通のリサイクル店とは違う!! ☆工具で質貸します!!

生活サポート館 TEL・FAX(0956)49-3321
佐世保市原分町121-1【営業】AM9:30～PM6:00【定休日】日曜日(電話対応OKです)